

『花貫川第一発電所』のリパワリング工事完了のお知らせ

このたび、東京発電株式会社(本店:東京都台東区 代表取締役社長:坂本 邦隆^{さかもと くにたか})は、平成 27 年 12 月に茨城県高萩市秋山の『花貫川第一発電所(大正 7 年 5 月運転開始)』のリパワリング工事に着手し、出力 630kW から 650kW(水車発電機:横軸フランシス水車、三相同期発電機)に増出力を図り、平成 28 年 8 月 26 日に営業運転を再開いたしました。

これにより当社が関東甲信越に保有する 76 箇所の水力発電所の総出力は、185,832kW となります。

平成 27 年 12 月に着工した、茨城県高萩市秋山の花貫川第一発電所(大正 7 年 5 月運転開始)のリパワリング工事が完了し、8 月 26 日に運転を再開いたしました。

同発電所は、二級河川花貫川水系花貫川より毎秒 1.11m³ を取水し、約 72m の落差を利用して最大 630kW を発電しておりました。この度、「水車発電機」「制御装置」「変電設備」「水圧管路の一部」「発電所建物」を取替えるリパワリング工事を行い、同取水量のまま、水車発電機の効率向上等により 650kW へ増出力を図りました。

今回の工事に合わせ、流用する水路設備の健全性を確認し、「取水設備」「導水路」「水槽」について一部修理を行いました。

花貫川第一発電所は、まもなく運転開始から 100 年を迎え、「水車発電機等」の老朽設備を更新し、新たなスタートを切ると共に、既存の「水路設備等」については今後も的確なメンテナンスを行うことで、長期に亘り安定運転を継続してまいります。

今回のリパワリング工事により、当社が関東甲信越に保有する 76 箇所の水力発電所の総出力は、185,832kW となります。また、同発電所で発生した電気は、再生可能エネルギー固定価格買取制度により売電いたします。

当社は、引き続き地域社会と協調し、再生可能エネルギーの普及拡大とともに低廉で安定した電力の供給に努めてまいります。

【発電所概要】

- (1)最大出力:650 キロワット
- (2)水車:横軸フランシス水車 1 台
- (3)発電電力量:年間約 510 万キロワットアワー
(一般家庭約 1,700 軒分の年間使用電力量に相当)
- (4)発電所位置:茨城県高萩市秋山

【問い合わせ先】

東京発電株式会社水力事業部事業総括グループ 角 TEL03-6371-5159

東京発電株式会社ホームページ: <http://www.tgn.or.jp/teg/>

【プレスリリース】

リパリング前



リパリング後



水車発電機



発電所建物

花貫川第一発電所の3号水路橋は、国の登録有形文化財に登録されています。その他に茨城県に所在する発電所は、国の重要文化財に指定されている建造物が9件、登録有形文化財に登録されている建造物が18件あります。大正時代に建設されたこれらの水力発電設備は、日本の発電の歴史を語るうえで非常に重要なものです。

私たちはこれからも、文化的な価値をもつ施設の維持・補修に努め、後世に引き継いでいきます。



現在の3号水路橋

(土木学会選奨土木遺産にも認定されています)



大正時代 建設当時の3号水路橋

(写真提供：鹿島建設(株))